

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heatstroke STUDY)

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 早川達也 (救急科・医師)

[研究の概要]

■ 目的

本邦における重症熱中症の実態について、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行うものである。

■ 方法 (研究期間も含む)

参加施設は、登録対象症例の情報を、ホームページからWeb登録する。

研究期間：2017年7月1日 ～ 2022年3月31日

■ 対象となる患者さん

2017年7月から9月、2018年7月から9月、2019年7月から9月、2020年7月から9月、2021年7月から9月までに当院で熱中症と診断された入院患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見 (身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰など

■ 外部への試料・情報の提供

日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会へのデータの提供は、個人を識別できる情報については登録しません。また、収集した情報と個人識別情報を連結するための対応表も作成しません。

■ 研究組織

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会、日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センターなど

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

救急科 早川達也 (医師) 事務局 山口

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971